

平成二十三年度岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程(9月募集)入学試験問題

(1/1ページ)

講座	日本・アジア言語文化論
専門科目	2 各国語文献読解・日本語学選抜

以下の資料は長く中国留学生教育を担当、大正十二年に国学院大学で国語学を担当した、あの人物の文法書からの一節である。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

〔標準日本口語文法〕P222～223 中文館書店

問一 この人物は独特の用語を用いたために長く理解を得られなかったが、近年、その評価を高めており、四大文法家の一人に数えられている。この人物の名前を書きなさい。

問二 有形名詞―無形名詞、普通名詞―固有名詞、の区別はどういう基準によって分類されたものと考えられるか、本文の考えに基づき、詳しく説明しなさい。

問三 本書が未定名詞を代名詞から外した理由を、本文に述べられる根拠に基づいて説明しなさい。

(以上)